

公 益 社 団 法 人

福岡県作業療法協会会報

第143号 令和3年4月15日発行

(事務局)

〒802-0044 北九州市小倉北区熊本1丁目9-1 ONE OFF第2ビル101号

TEL 093-952-7587 発行責任者 竹中 祐二 編集責任者 許山 勝弘

ホームページアドレス : <http://www.fuku-ot.org/>



目次

巻 頭 言	・ ・ ・ 1
公益社団法人福岡県作業療法協会 副会長 佐藤 稔	
会長行動	・ ・ ・ 2
2020年度第5回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・ ・ ・ 3
2020年度第6回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録	・ ・ ・ 6
各部・委員会からのお知らせ	・ ・ ・ 8
Occupation :	・ ・ ・ 12
作業療法(仕事)を通した成長 ～出会い・チャレンジ～	
株式会社コスモ デイサービスこすも 高山 皓	
リレーエッセイ	・ ・ ・ 14
医療法人社団つばさ 行橋厚生病院 竹村萌恵	

巻頭言 『さらなる進化と団結力の問われる福岡県作業療法協会』

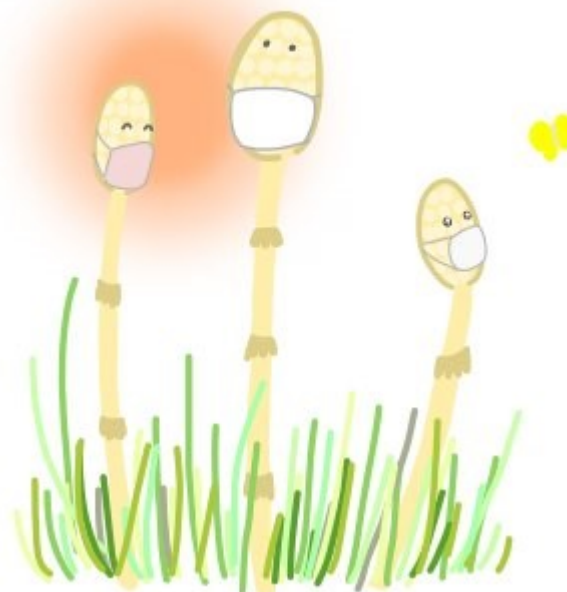
公益社団法人福岡県作業療法協会 副会長 佐藤 稔

私たちの公益社団法人福岡県作業療法協会は、平成24年に公益社団法人化して、9年目に突入いたします。令和3年度は、介護保険・障害福祉サービスの報酬改定を迎えますが、会員の多くを占めているこの分野で準備に追われていることと思います。令和2年度末には、訪問看護ステーションにおけるリハビリテーション専門職の厳しい人員配置基準が提示され、全国規模の署名活動にも発展し、今回の改定には盛り込まれなかったものの引き続きリハビリテーション専門職の専門性が危ぶまれているところでもあります。日本作業療法士協会会員、そして福岡県作業療法協会会員は、今こそ一致団結して、作業療法がいかに国民・県民のための力になれるか考えなければなりません。会員1人1人の地位・職域を守っていくためにも、福岡県作業療法協会の存在意義はますます高まるものと考えています。当協会におきましても、県民のニーズや会員同士のつながりに対応すべく、県・市町村の事業開拓、会館の設立、政治連盟の設立等の課題における本格的な議論を再スタートさせています。又、現状のコロナ禍では、各種イベントや研究会、会議等も運営しづらい状態が続いておりますが、最大限の感染対策を実施しながら少人数での会場・リモートでのハイブリット開催やSNSでの広報、動画でのPR等、時代背景に合った取り組みも、少しずつ進化しながら実践しています。ますます急速な変化を伴うこれから先未来は、若い会員の柔軟な発想が必要不可欠になってきます。まずは、協会活動に参加していただき、どのようなことが行われているのか、どのような横のつながりを持てるのか、どうやって作業療法の質を高めることができるのか、熱く語り合えるきっかけを作っていただくことを心より願っています。市民・県民の健康維持に向け、一人一人に合った質の高い支援の実践が求められています。課題は多岐にわたっていますし、新しい産業への対応課題もますます増えていくことと思いますが、個人の知識や技術を高めるだけでは、時代に取り残されてしまいますし、限界もあるかと思います。自身の未来を切り開くためにも多くの方と関わり、多くの仲間と共に実践につながる知識や技術、そして生かし方の引き出しを作っていきましょう。なかなか集い難い世の中ですが、工夫を凝らして語り合いましょう。今後とも宜しくお願いいたします。



会長行動（令和3年1月～令和3年3月）

- 2. 1 第6回理事会（Web）
- 2. 3 地域ケア推進会議（Web）
- 2. 6 第3回47都道府県委員会（Web）
コア研修会（Web）挨拶；録画
- 2. 8 三役会（Web）
- 2. 9 シーズ・ニーズマッチング交流会2020（Web）
- 10
- 2. 12 人材育成研修会 STEP1
- 2. 17 職員面談
- 2. 18 九州MTDLP推進会議
- 2. 19 社員総会
- 2. 25 九州士会長会議
地域ケア人材育成Web研修 挨拶
- 2. 27 臨床実習指導者講習会④挨拶
- 3. 5 三役会（Web）
- 3. 20 臨床実習指導者講習会⑤挨拶
- 3. 29 百万人の介護予防事務局 就職前説明会
第6回福岡県作業療法士養成教育協議会



2020年度第5回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

I. 会議開催日：令和2年12月7日（月）19：00 ～ 21：30

II. 場 所：福岡県作業療法協会事務所

III. 理事総数：25名

IV. 参加理事数：23名

V. 参加者氏名：竹中祐二，福田裕樹，平岡敏幸，有久勝彦，濱本孝弘，丹羽敦，深町晃次，
宮本香織，黒木勝仁，轟木健市，都甲幹太，青山克実，許山勝弘，手島智康，
佐藤稔，靱井剛士，長城晃一，玉野和男，田中聡，松尾雅宜，永田敬生，
手嶋雄太，鐘ヶ江秀俊（以上，理事）．志井田太一，吉田秀樹（以上，監事）．
中川昇（以上，相談役）．田邊慎一（以上，事務局）．（敬称略）

欠席者氏名：古賀昭彦，峯崎佳世子（以上，理事）．

VI. 議長，書記選出

平岡敏幸事務局長が開会を宣言し，議長に定款第32条により竹中祐二代表理事が選出された．
ついで，議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として鐘ヶ江秀俊氏，田邊慎一氏が
選出された．

VII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は，本日の理事会はWEB会議システムを利用し行う旨を述べ，出席者が一堂に会す
のと同様に適時・的確な意見表明が互いにできる状態になっていることを確認した．
議長は上記のとおり定足数に足りる理事の参加が確認できたので本理事会は成立した旨を報
告した．

審議事項

1) Zoom有料版利用について（平岡敏幸事務局長） →承認
前回理事会にて承認を得たZoomビジネスは条件等により費用が大きく発生する為，現行の
Zoomプロでオプション追加であれば費用も削減でき参加者の条件においても対応できるので，
Zoomプロのまま，オプション購入することで，対処していきたいとの提案があった．

2) 理事タブレット，ソフトウェアについて（平岡敏幸事務局長） →承認
理事会のペーパーレス目的で導入したタブレット（Lenovo MIIX320），
ソフトウェア（Docu Works）において，今後の継続リース費用と理事の増員による
タブレット等の追加費用，実用性等の検討より，タブレットリース，Docu Worksを解約し，
PDFやGoogleDrive等の利用することでの現状の費用対効果があがるのではないかと提案
があった．タブレットの今後の使用方法等の確認を実施した．

3) 生活行為工夫情報モデル 県士会裁量ポイント付与について（平岡敏幸事務局長） →承認
日本作業療法士協会制度対策部 生活行為工夫情報モデルの生涯教育ポイントについて
県士会の裁量で付与できないか提案があった．付与ポイントの上限や付与する時期等の確認を
実施した．

4) 人材育成研修（幹部養成研修）における講師選定について（田中聡企画委員会担当理事）
→承認

人材育成研修以下のように講師を依頼することが提案された．

田中聡氏（株式会社リライブ）

竹中祐二氏（専門学校 麻生リハビリテーション大学校）

黒木勝仁氏（原三信会病院）

青山克実氏（九州栄養福祉大学）
永田敬生氏（福岡医健・スポーツ専門学校）
古賀昭彦氏（帝京大学）
深井伸吾氏（有限会社 いきいきリハビリケア）
靱井剛士氏（らそうむ内科・リハビリテーションクリニック）

- 5) 筑後ブロック有明地区研修会講師承認について（轟木健市筑後ブロック担当理事） →承認
筑後ブロック有明地区研修会講師承認について以下のように講師を依頼することが提案あった。

内藤紘一氏（白鳳短期大学総合人間学科）

- 6) 福岡ブロック研修会講師承認について（黒木勝仁福岡ブロック担当理事） →承認
福岡ブロック研修会講師承認について以下のように講師を依頼することが提案された。

黒木勝仁氏（原三信病院）
黒田隆之氏（良創夢訪問看護ステーション）
日高健二氏（桜十字福岡病院）

- 7) 北九州ブロック研修会講師承認について（玉野和男北九州ブロック担当理事） →承認
北九州ブロック研修会講師承認について以下のように講師を依頼することが提案された。

諸永幸子氏（大手町病院 看護副総院長）
原口正美氏（新小文字病院）
吉原直貴氏（新王子病院）

- 8) 地域ケア会議研修会講師承認について（靱井剛士保健福祉部担当理事） →承認
令和2年度福岡県介護予防普及展開事業研修会講師承認について以下のように講師を依頼することが提案された。

靱井剛士氏（らそうむ内科・リハビリテーションクリニック）

- 9) 令和3年度の追加予算申請について（黒木勝仁福岡ブロック担当理事） →承認
福岡市内の保育園からの相談依頼にて会議へ参加等の活動費用予算の追加について提案された。

- 10) 令和3年度予算書・事業計画書の承認について（平岡敏幸事務局長） →承認
前回審議後に修正・検討した令和3年度予算案・事業計画について提案された。

- 11) 令和2年度臨時社員総会について（平岡敏幸事務局長） →承認
下記日程において令和2年度臨時社員総会を開催することが提案された。
日時：令和3年2月19日（金）19：00
方法：Zoomにて実施予定

- 12) 正会員の入会について（平岡敏幸事務局長） →承認
令和2年9月25日から11月30日までの間に36名の入会があったとの報告があった。

協議事項

- 13) 第24回福岡県学会の名義後援依頼について（有久勝彦学術部担当理事） →承認
第24回福岡県作業療法学会主催の市民公開講座においての市・団体等に対する名義後援依頼が提案された。

- 14) 第24回福岡県作業療法学会市民公開講座用のポスター，チラシについて
(有久勝彦学術部担当理事) →承認
第24回福岡県作業療法学会における広報用ポスター，チラシについて部数，内容等提案された。
- 15) 第25回福岡県作業療法学会学会長の選定について(有久勝彦学術部担当理事) →承認
第25回福岡県作業療法学会学会長の選定について以下のように依頼することが提案された。
鎌田 聡史氏(株式会社シダーあおぞらの里 古賀訪問看護ステーション)
- 16) ジャーナル「作業療法・福岡」第19号印刷業者の選定について(有久勝彦学術部担当理事) →承認
ジャーナル「作業療法・福岡」第19号印刷業者について2社に見積もり依頼をしたことが提案された。協議の結果，中澤印刷株式会社に依頼することとなった。
- 17) 令和2年度福岡県作業療法協会表彰者の選定について(手島智康規約委員会担当理事) →承認
令和2年度福岡県作業療法協会表彰者の選定について，以下のように候補者を推薦したことが提案された。
江原公洋氏(介護老人保健施設からぎステーション)
- 18) 研修会の決算システムについて(平岡敏幸事務局長) →承認
当協会の研修会の決算システムについて，状況によりGoogleForm，Peatixを用いた申し込みになっていたが，Peatixでの申し込みに統一していきたいとの提案があった。

報告事項

- 19) 代表理事行動等について(竹中祐二代表理事)
令和2年10月～令和2年11月の代表理事行動等について報告があった。
- 20) 上半期監査報告について(平岡敏幸事務局長)
12月に実施した上半期の監査等においての報告があった。
- 21) 生涯教育手帳申請手続き，バーコードリーダー，研修会について
(長城晃一教育部担当理事)
生涯教育手帳申請手続きのアナウンス協力依頼，バーコードリーダー使用予定であったパソコンの各ブロックでの使用について報告があった。また，WEB研修会前の練習会の実施について今後の頻度や内容整理についての報告があり，次回理事会の協議として提出することとなった。
- 22) 今後の研修会の無料化・有料化について(松尾雅宜福岡東ブロック担当理事)
今後の研修会の無料化・有料化についての確認があった。次回理事会の審議として提案していくこととなった。

VIII. 次回開催日

令和2年度 第6回理事会
日時： 令和3年2月1日(月) 19:00～
場所： 福岡県作業療法協会事務所
(※WEB会議での実施予定とする)

IX. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。

2020年度第6回公益社団法人福岡県作業療法協会理事会議事録

I. 会議開催日：令和3年2月1日（月）19：00 ～ 21：30

II. 場 所：福岡県作業療法協会事務所

III. 理事総数：25名

IV. 参加理事数：24名

V. 参加者氏名：竹中祐二，福田裕樹，平岡敏幸，有久勝彦，濱本孝弘，丹羽敦，深町晃次，宮本香織，黒木勝仁，轟木健市，都甲幹太，青山克実，許山勝弘，手島智康，佐藤稔，靱井剛士，長城晃一，玉野和男，田中聡，松尾雅宜，永田敬生，手嶋雄太，古賀昭彦，鐘ヶ江秀俊（以上，理事）．吉田秀樹（以上，監事）．中川昇（以上，相談役）．田邊慎一（以上，事務局）．（敬称略）

欠席者氏名：峯崎佳世子（以上，理事）．志井田太一（以上，監事）．

VI. 議長，書記選出

平岡敏幸事務局長が開会を宣言し，議長に定款第32条により竹中祐二代表理事が選出された．
ついで，議長の指名により議事録作成に関わる職務を行う者として鐘ヶ江秀俊氏，田邊慎一氏が選出された．

VII. 議事の経過の要領及びその結果

議長は，本日の理事会はWEB会議システムを利用し行う旨を述べ，出席者が一堂に会するのと同様に適時・的確な意見表明が互いに行える状態になっていることを確認した．
議長は上記のとおり定足数に足りる理事の参加が確認できたので本理事会は成立した旨を報告した．

審議事項

1) 会報における「会員動向調査」の掲載廃止（深町晃次福利部担当理事） →承認
会員数の増加等の理由で，会報における「会員動向調査」の掲載作業に掛かる労力が増大し，昨年度の会報136号以降，掲載できていないため，廃止をお願いしたいとの提案があった．

2) 第24回 福岡県作業療法学会 特別講演における助手について（有久勝彦学術部担当理事） →承認
学会での特別講演内で実施するファッションショーにおける補助として，講師の助手2名の承認を頂きたいとの提案があった．

3) 令和2年度福岡県作業療法協会表彰者の決定について（手島智康規約委員会担当理事） →承認
令和2年度福岡県作業療法協会表彰者の選定について，以下のように候補者を推薦したことが提案された．また，表彰式は例年学会の際に行なわれていたが，本年度の学会はWEB方式になるため表彰式は単独で行う予定となることも報告があった．

江原公洋氏（介護老人保健施設からぎステーション）
表彰会場予定：麻生リハビリテーション大学校）

4) 社）福岡県作業療法協会での作業療法士（正社員）採用について（佐藤稔副会長） →承認
将来的な事務局機能強化と現状の百万人の介護予防事業存続の為，次年度からの福岡県作業療法協会での作業療法士（正社員）1名の採用についての提案があった．
正社員の給与規程等の作成実施を規約委員会とにもすることとなった．

- 5) 教育部主催 地域部会研修会の講師承認について（青山克実教育部担当理事） →承認
地域部会研修会の講師承認について以下のように講師を依頼することが提案あった。
内田正剛氏（熊本託麻台リハビリテーション病院，熊本県作業療法士協会会長）
安本勝博氏（津山市役所健康増進課）
- 6) 地域ケア会議 人材育成研修会の承認（靱井剛士保健福祉部ブロック担当理事） →承認
前回，理事会にて審議された地域ケア会議 人材育成研修会について以下のように
変更の日時が提案された。
日時：令和3年2月25日（木）19時～21時
開催方法：ZOOMシステムによるオンライン
- 7) 筑豊ブロック研修会講師承認について（手嶋雄太筑豊ブロック担当理事） →承認
筑豊ブロック研修会講師承認について以下のように講師を依頼することが提案された。
藪脇健司氏（東北福祉大学）
- 8) 令和3年度休会者の承認について（平岡敏幸事務局長） →承認
令和3年1月31日までに申請のあった23名の令和3年度の休会者の承認について提案された。
- 9) 正会員の入会について（平岡敏幸事務局長） →承認
令和2年12月1日から令和3年1月16日までの間に13名の入会があったとの報告があった。

協議事項

- 10) 第24回 福岡県作業療法学会 市民公開講座におけるライブ配信について
（有久勝彦学術部担当理事） →承認
第24回福岡県作業療法学会市民公開講座におけるライブ配信を依頼する業者について
2社の見積もり等，提案された。協議の結果，システムラボラトリーに依頼を行うとなった。
- 11) 北九州市地域リハビリテーション推進について（玉野和男北九州ブロック担当理事）
→継続検討
令和3年度以降の北九州市地域リハビリテーション推進事業についての説明，及び意見交換を
行いたいと提案があった。内容整理等実施していくこととなった。

報告事項

- 12) 福岡県医療指導課からの指摘事項への対応について（平岡事務局長）
福岡県保健医療介護部医療指導課より平成30年度事業報告に関して修正依頼あり，吉田秀樹
監事の助言を得て対応したことの報告があった。

IX. 次回開催日

令和3年度 第1回理事会
日時： 令和3年4月5日（月）19：00～
場所： 福岡県作業療法協会事務所
（※WEB会議での実施予定とする）

X. 閉会の言葉

以上の議事進行をもって理事会が終了した。

各部・委員会からのお知らせ

【教育部】

1. 生涯教育手帳の移行について

「研修管理システム」が2020年6月22日（月）午前10:00から稼働開始となりました。その為、皆様には下記の点についてご理解とご協力をお願いします。

手帳移行申請

●移行手続きのための準備として、2020年1月より案内してまいりました、①受講済みの基礎ポイントシールの申請、②現職者共通研修「10. 事例報告」の履修申請、③現職者共通・選択研修修了申請がすべて完了していることをご確認ください。

※②～③については、受講済またはすでに修了のための全て用件を満たしているのに手続きが終了していない方が対象です。まだ要件を満たしていない方については手続きの必要はございません。そのまま移行手続きをしていただいても大丈夫です。

●移行手続き：申請方法は日本作業療法士協会HP（協会HP）に掲載されておりますので、ご確認ください。また、下記に各種資料のリンク先（QRコード）を添付していますので、ご活用下さい。

【生涯教育制度 2020 概要と解説】



【手帳移行の概要】



【手帳移行申請方法】



以下の申請方法についても協会HPに掲載されておりますので、併せてご確認をお願いします。

- ・基礎研修終了申請…修了申請ならびに更新申請
- ・他団体SIGポイント申請
- ・認定作業療法士新規・更新申請ダウンロード
- ・臨床実習指導者ポイント付与

●移行期間（手続き期間）：必ず以下の移行期間内にご自身で手続きを行ってください！

2021年9月末まで延長されました。

※移行期間内に手続きを行わない場合は、手帳に記載されている受講記録が無効になる場合があります。

●手帳の移行手続きは、原則1回のみです。複数回、手続きすることはできません。

●移行した基礎ポイントは、「2020年4月1日」付で、合計ポイント数のみを基礎ポイント研修のタブで表示します。

●手帳移行の手続きにおける不正防止のため、手続きされたデータの確認作業をします。移行手続き後、データが会員ポータルサイトに反映されるまで2週間程度かかる場合がありますのでご了承ください。

なお、上記の内容についてご質問等ございましたら、下記のメールアドレスまでご連絡ください。後日、Q&Aとしてご報告させていただきます。

北九州リハビリテーション学院 宮尾京介
メールアドレス：miyao@tohaya.jp

2. 各専門分野研修報告（すべてzoomでのオンライン研修）

現職者共通研修

日時：令和2年12月12日（土）、13日（日）

参加者：

- 作業療法生涯教育概論：49名
- 作業療法における協業・後輩育成：49名
- 職業倫理：48名
- 保健・医療・福祉・地域支援：50名
- 実践のための作業療法研究：50名
- 作業療法の可能性：49名
- 日本と世界の作業療法の動向：48名
- 事例報告と事例研究：49名

現職者共通研修「事例報告会」

日時：令和2年12月16日（火）

発表者4名、聴講者54名

（「9. 事例検討」該当者49名）の参加

MTDLP関連研修

①MTDLP書き方研修会：参加者：23名

日時：令和2年11月20日（金）

講師：長谷麻由（国際医療福祉大学）

②MTDLP基礎研修会：30名

日時：令和3年1月17日（日）

講師：都甲幹太(介護老人保健施設あやめの里)

③MTDLP事例発表会（事例検討会）
発表者：1名，聴講：18名
日時：令和3年1月21日（木）

④MTDLP基礎研修会：16名
日時：令和3年2月14日（日）

福岡県作業療法協会コア研修
日時：令和3年2月6日（日）
テーマ①「作業療法実践のための理論」
講師：石橋裕（東京都立大学准教授）
テーマ②「理論と技術と障害学
～作業療法士に求められること～」
講師：近藤昭彦
（福岡和白リハビリテーション学院）
テーマ③「精神科デイケアにおける人間作業
モデルとNEARを通じた精神科作業療法の実践」
講師：南庄一郎
（国立病院機構やまと精神医療センター）
参加者：15名

身体分野
日程：令和2年2月7日（日） web開催
テーマ：「がんリハビリテーションについて」
講師：米良幸子(たなかクリニック)
参加者：56名

老年期分野
令和3年2月23日（火）
テーマ：『認知症の生活支援と作業療法』
～OTのリーディングの示し方～
講師：谷川良博(広島都市学園大学)
参加者：60名

厚生労働省指定臨床実習指導者講習会：Web開催
第1回：令和2年11月22日（日），23日（月）：48名
第2回：12月19日（土），20日（日）：49名
第3回：1月23日（土），24日（日）：75名
第4回：2月27日（土），28日（日）：95名
第5回：3月20日（土），21日（日）：92名

地域分野研修：Web開催
日時：令和3年3月14日（日）
テーマ：地域作業療法とは！
講師：内田正剛（熊本託麻台リハビリテーション病院，熊本県作業療法士協会会長）
安本勝博(津山市役所健康増進課 主幹
(兼)高齢介護課 主査)
参加者：29名

3. 令和3年度教育部主催関連研修の予定
（次年度も当面はオンラインにて開催予定です）
令和3年度厚生労働省指定臨床実習指導者講習会
第1回：5/29(土)・5/30(日)
第2回：7/31(土)・8/1(日)
第3回：10/30(土)・10/31(日)
第4回：12/18(土)・12/19(日)
第5：2/26(土)・2/27(日)

発達分野専門研修
テーマ：CO-OPについて(詳細は確定次第お知らせ

します)

日時：令和3年10月17日（日）
講師：塩津裕康(中部大学)
現職者選択研修(選択)：身体障害分野
日程調整中

【学術部】

- 第24回福岡県作業療法学会
期 日：令和3年2月20日（土）～28日（日）
主 題：みんなつながれ！作業療法！！
会 場：オンライン開催
参加者：676名（登録者数）
作業療法士 534名
他職種 72名（PT18, ST4, NS 9, 他 41）
医療福祉系以外 70名
各講演別視聴数 総再生数 1,628
講演
基調講演 220
特別講演 206
特別講演 96
ファッションショー 85
教育セミナー
セミナー1 94
セミナー2 101
セミナー3 91
セミナー4 73
セミナー5 55
セミナー6 77
学会発表 530
最優秀演題賞 69
学会長賞 59
優秀演題賞 47
特別活動賞 56
市民公開講座 ライブ視聴回数 429
- 第24回福岡県作業療法学会 準備委員会
日時：令和3年3月3日（WEB会議）
第24回福岡県作業療法学会における反省会
および各部引継ぎ資料の作成
- 第25回福岡県作業療法学会 準備委員会
全体会：令和3年2月26日（WEB会議）
三役会：令和3年3月4日（WEB会議）
・テーマ確定：ころをつむぐ 作業療法
・開催方法：WEB開催にて検討
- 福岡県作業療法学会 引継ぎ会議
令和3年3月23日（WEB会議）
・第24回県学会からの引継ぎ
・質疑応答
- ジャーナル「作業療法・福岡」
・ジャーナル印刷終了
・3月20日付にて協会より各会員に発送
・執筆者振込先確認
・新規助成金事業の案内発送

【企画委員会】

1) 活動報告

【事業企画会議(1)】

- ①日時：令和2年12月10日（木）
- ②場所：zoom
- ③出席者：田中聡、佐藤稔、峯浩一、高崎弘嗣
御木大地、手嶋正弘、
- ④内容：人材育成研修企画会議

【事業企画会議(2)】

- ①日時：令和3年1月12日（火）
- ②場所：zoom
- ③出席者：田中聡、高崎弘嗣、手嶋正弘、内村
奈々瀬、御木大地
- ④内容：事業企画会議

【事業企画会議(3)】

- ①日時：令和3年2月20日（土）
- ②場所：zoom
- ③出席者：田中聡、高崎弘嗣、手嶋正弘、内村
奈々瀬、御木大地、立野美奈子
- ④内容：事業企画会議

【事業企画会議(4)】

- ①日時：令和3年3月9日（火）
- ②場所：zoom
- ③出席者：田中聡、佐藤稔、峯浩一、高崎弘嗣
内村奈々瀬、御木大地
- ④内容：事業企画会議

【百万人の介護予防事業会議(1)】

- ①日時：令和2年12月24日（木）
- ②場所：zoom
- ③出席者：田中聡、内村奈々瀬、藤本香代
- ④内容：百万人の介護予防事業に関する進捗
状況確認と検討

【百万人の介護予防事業会議(2)】

- ①日時：令和3年1月18日（月）
- ②場所：zoom
- ③出席者：田中聡、佐藤稔、内村奈々瀬、榎藤
有紀、藤本香代
- ④内容：市との百万人の介護予防事業に関する
情報交換

【百万人の介護予防事業会議(3)】

- ①日時：令和3年2月2日（水）
- ②場所：zoom
- ③出席者：田中聡、内村奈々瀬
- ④内容：市との百万人の介護予防事業に関する
情報交換

【百万人の介護予防事業会議(4)】

- ①日時：令和3年3月8日（月）
- ②場所：作業療法協会事務局
- ③出席者：田中聡、佐藤稔、内村奈々瀬、榎藤
有紀、藤本香代
- ④内容：百万人の介護予防事業に関する進捗
状況確認と検討

【人材育成研修STEP1】

- ①日時：令和3年2月12日（金）
- ②場所：zoom
- ③講師：竹中会長、青山理事、黒木理事、永田
理事、田中理事
- ④内容：人材育成研修
- ⑤参加：53名

【人材育成研修STEP2】

- ①日時：令和3年3月12日（金）
- ②場所：zoom
- ③出席者：榎井理事、古賀理事、
深井氏（(有)いきいきリハビリケア）
- ④内容：人材育成研修
- ⑤参加：45名

【広報部】

1) 事業企画会議

日時：2021年2月26日（月）19時～20時

方法：オンライン会議

内容：1. 県協会サイトについて
2. LINE公式アカウントの活用について
スタンプ制作中 4月公開予定

会報発行

第143号（2021年4月15日発行） 編集、発行

【福岡ブロック】

1) 令和2年度 福岡ブロック事業企画会議 第4回

日時：令和2年12月17日（木）19時～20時

方法：WEB会議

参加者：13名

第5回

日時：令和3年2月4日（木）19時～20時

方法：WEB会議

参加者：12名

2) 令和2年度 福岡ブロック研修会

第4回 福岡ブロック研修会

テーマ：高齢者の自動車運転

講師：飯田真也先生（作業療法士）

所属：産業医科大学病院リハビリテーション部

日時：令和3年2月17日（水）19時～20時30分

方法：WEB開催

参加者：31名

福岡ブロック主催 事例報告会及び検討会

日時：令和3年3月18日（木）19時～20時40分

方法：WEB開催

参加者：16名（発表者4名 聴講者12名）

【福岡東ブロック】

第25回福岡県作業療法協会引継ぎ会議

日時：令和3年3月23日（火）

【北九州ブロック】

ブロック企画会議開催

日時：令和3年1月4日（月）19:00～

方法：Zoomミーティング会議

日時：令和3年3月1日（月）19:00～

方法：Zoomミーティング会議

第1回北九州ブロック全体研修会

日時：令和3年1月28日（木）19:00～21:00

方法：オンライン研修（Zoomミーティング使用）

テーマ：リハビリテーションにおける新型コロナウイルス対策について

講師：諸永幸子氏

（健和会大手町病院看護副総師長）

吉原直貴氏（新王子病院 OT）

原口正美氏（新小文字病院 OT）

参加者：33名

＜小倉北・門司エリア＞

エリア事業企画会議開催

日時：令和3年1月5日（火）19:00～

方法：Zoomミーティング会議

日時：令和3年3月2日（火）19:00～

方法：Zoomミーティング会議

＜小倉南・京築エリア＞

エリア事業企画会議開催

日時：令和3年2月4日（木）19:00～

方法：Zoomミーティング会議

＜八幡西・遠賀・中間エリア＞

エリア事業企画会議開催

日時：令和3年1月27日（水）19:00～

方法：Zoomミーティング会議

日時：令和3年3月15日（月）19:00～

方法：Zoomミーティング会議

＜八幡東・戸畑・若松エリア＞

エリア事業企画会議開催

日時：令和3年3月8日（月）19:00～

方法：Zoomミーティング会議

【筑豊ブロック】

第4回筑豊ブロック研修会（地域分野）

テーマ：「在宅高齢者のその人らしさを捉える
作業療法」

講師：藪脇健司氏（東北福祉大学）

日時：令和3年2月5日（金）zoomにて実施

参加者：37名

筑豊ブロック事例報告検討会

日時：令和3年2月24日（水）zoomにて実施

発表者：5名

会議

第5回筑豊ブロック事業企画会議

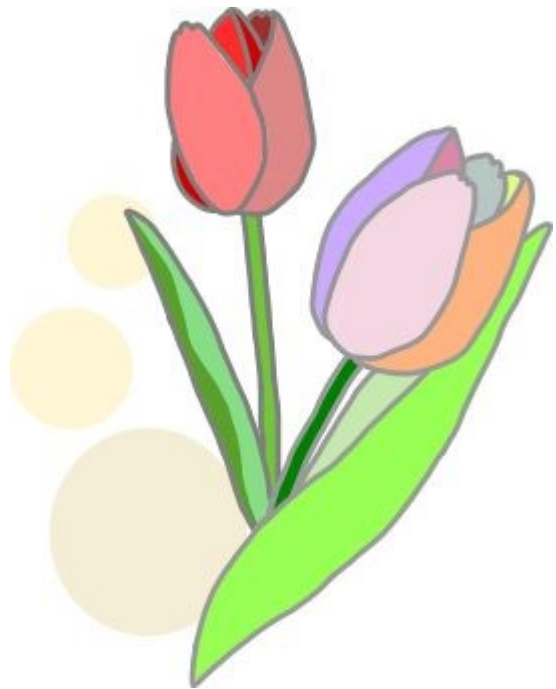
日時：令和2年12月26日（土）zoomにて実施

参加部員：7名

第6回筑豊ブロック事業企画会議

日時：令和3年2月16日（火）zoomにて実施

参加部員：15名



作業療法(仕事)を通じた成長 ～出会い・チャレンジ～

株式会社コスモ デイサービスこすも 高山 皓

この度はOccupationの執筆に携わらせて頂き、ありがとうございます。バトンを繋いで下さった古賀明彦さんは私の大学時代の担任の先生です。大学卒業後も、様々な仕事で関わらせて頂いています。また、プライベートでも大学の仲間と共にキャンプを楽しむなど、私たち卒業生を見守ってくれています。

私は、現在デイサービス(通所介護事業所)に勤めています。デイサービスには、心身機能の低下や環境の変化によって、日常生活行為に支障をきたしている方・家庭内や地域の役割を担うことがなくなってしまった方・昔から好きだった趣味が出来なくなってしまった方など、様々な理由で来所されています。

面談や評価を通して、ご利用者さん1人1人の「大切な作業」を捉え、明確な目標を設定し、各練習や作業活動に取り組んでいます。

私は作業療法士になり、今年で7年目となります。大学卒業後に当時、セラピストが在籍しない自事業所に就職しました。周りの方々の心配はとても大きかったですが、私は「地域の方々が、より良く暮らせるような地域づくりに携わりたい」という想いから決断しました。

しかし、入職した当時は作業療法の実践に意気込む私と「作業療法士」「作業療法」について、ほとんど知らない職場スタッフが互いに混乱していたことを覚えています。

自分自身が職場でより良い作業療法を実践するためには、机上で学ぶこと以外に多くの先輩方にお会いし、学ばせて頂くことが近道だと思いました。同地区のOT、大学の恩師、他法人のOT、友人と出会う中で「理想や夢を持ち、作業療法を実践されている姿」に大きな刺激と作業療法の多種多様なカタチに触れる機会を頂きました。

多くの時間はかかりましたが、先輩方から学んだことを深め、作業を通して職場スタッフの理解と協働が始まり、ご利用者さんやご家族に作業療法について知って頂くことが出来ました。

また、「出会い」という面では、地域で働くにあたって医療職・介護職・福祉職以外の方々と多く出会います。民生委員さん、交通安全の旗振りのおばちゃん、老人会の方、移動スーパーの店員さん、カフェの店主さんといった方々はご利用者さんにとって、重要な環境因子の1つになっています。様々な出会いを通じて、私自身も地域のこと(歴史や習慣)や社会人としてのマナーなどを教えて頂いたことがあります。

これまでの出会いがチャレンジのきっかけになったデイサービスの取り組みも数々あります。今回は2つご紹介させて頂きたいと思います。

1つ目は、有償ボランティア活動(COSMO WORKING PROJECT)です。普段は様々な理由から「支えられる側」のご利用者さんが「支える側」として地域の仕事を担う活動です。地域の企業から、季節に応じた農作物の出荷準備作業などの仕事を頂いています。(ご利用者さんはお給料を頂きます。)特に男性のご利用者さんはデイサービスに来所し「さあ今日も働こう!」と意欲的に取り組まれています。仕事という作業を通じて、やりがいを感じて暮らすことや社会参加に繋がっています。

2つ目は、COSMO CRAFT PROJECTです。これまで、生きてきた時間（仕事・趣味・家庭や地域での役割など）で習得した作業を活かしたモノづくり活動です。これまで、様々な作品を作成してきました。古布を活用したヘアゴム、コースターや雑貨などは美容室や市役所の売店、カフェにて展示・販売をさせて頂いています。積み木は、カフェのキッズコーナーや保育所へ寄贈しました。

ある女性のご利用者さんは、ご自身が作成した作品が購入され、地域の人が使ってくれているということを知った際に「私が作ったものが売れるなんてね…嬉しいね。使ってくれてるんだね…」と涙を流されていました。やはり、様々な理由で介護が必要になられた方も「誰かの為に、何か役に立ちたい」という気持ちがあることを再認識しました。

コロナウィルス感染拡大に伴い、人との交流(社会参加)が困難になっている現状があります。作業を通じて、間接的に人と繋がることのできる活動として、今後ともご利用者さんと継続していきたいです。

最後になりますが、作業療法士という仕事を通じて、出会ってきた方々に多くの影響を受け、人として、作業療法士として成長してきたと感じています。今後も出会いから学び、私自身がクライアントにとって、より良い環境因子となれるように研鑽していきたいと思えます。

私は次のバトンを高山和規さんに繋げて頂きます。久留米市の地域ケア会議や福岡県作業療法協会の仕事で関わらせて頂いています。地域の方々との取り組みをはじめ、多くのことを学ばせて頂いています。



リレーエッセイ

医療法人社団つばさ 行橋厚生病院
竹村 萌恵

今回、福田さんよりバトンを受け取らせて頂きました、竹村萌恵と申します。このような貴重な機会を頂き、誠に感謝申し上げます。福田さんとは、以前勤務していた職場(総合病院)の同期でした。お互い中途採用で身体障害分野未経験であったため、慣れない環境の中で日々励まし合いながら働いていたことを思い出しました。

現在はお互い前職を離れており、私は、昨年5月より行橋市にある行橋厚生病院で勤務させて頂いています。当院は、彦山を源流にもつ今川のほとりにある精神科病院で、病棟は大きく分けて精神科病棟185床、療養病棟44床の229床からなり、その他精神科デイケアと附属施設として訪問看護、グループホームがあります。私が配属されている部署はリハビリテーションセンターといい、OT、PT、精神科デイケア、訪問看護の4部門が統括されており、私は現在、急性期病棟OTを担当させて頂いております。医療において常に他職種連携が求められるなかで、PT、Ns、PSW、CPと様々な職種が同じチームとして働いており、大変恵まれた環境であると感じております。

当部署は入院～退院だけでなくその人の人生に最後まで寄り添い支援するを方針として掲げており、急性期病棟OTとして日々退院支援に取り組んでおります。しかしながら、同部署でもそれぞれ日々向き合う対象者も拠点も違うなかで入院治療から退院後の生活支援を、チームとして円滑に進めていくことの難しさを痛感しております。また私自身、まだまだ経験も浅く、学ぶべきことは沢山あります。ですが、前筆者のリレーエッセイを読ませて頂き、「わくわく」という言葉に心打たれました。この十数カ月「わくわく」することもありましたが、うまくいかない日々「わくわく」を忘れることも多々ありました。その中で今回、このような恵まれた環境の中で同部署の方々と共に、日々向き合う対象者に「わくわく」する作業療法を提供したいと改めて思いました。



甘木中央病院

【募集職種】 作業療法士
 【募集人員】 若干名
 【雇用形態】 正職員
 【給 与】 214,000円～302,400円(諸手当含む)
 【賞 与】 年3回 4ヶ月(前年度実績)
 【勤務時間】 8:30～17:00 ※シフト制
 【休 日】 日曜日・祝日・第二土曜日・その他の土曜日は半日 ※左記をシフトにより調整
 【休 暇】 夏季休暇・年末年始休暇(各5日間ずつ)、育児休暇、その他の特別休暇
 【福利厚生】 永年勤続表彰、健康診断実施、職員保養所(小国)など
 【そ の 他】 交通費補助など
 【備 考】 施設概要、使用期間など
 【連絡先】
 住所: 〒838-0068 福岡県朝倉市甘木667
 TEL: 0946-22-5727 / FAX: 0946-24-3572
 採用担当者: 井ノ畑・藤田
 e-mail: s_inohata@amagichuuou-hp.jp

株式会社シダー あおぞらの里 古賀訪問看護ステーション

【募集職種】 理学療法士・作業療法士
 【募集人員】 1名
 【雇用形態】 常勤・非常勤
 【給 与】 常勤 211,020～300,630円(手当込)
 非常勤 時給1450円
 【賞 与】 年2回 常勤 計3.2ヶ月分
 非常勤 20,000円/回
 【勤務時間】 常勤 8:30～17:00
 非常勤 応相談
 【休 日】 年間休日112日 土日、年末年始
 【そ の 他】 交通費実費支給(上限24,000円/月)
 【備 考】
 事業規模拡大に伴う求人です。
 PT3名・OT6名・ST2名、看護師7名在籍
 【連絡先】
 福岡県古賀市今の庄2-8-28
 TEL: 092-940-2135 FAX: 092-940-2260
 窓口/鎌田聡史

異動の際の手続きについて

職場・自宅等の変更のあった方は、必ず文書で県協会事務局へご連絡下さい。

協会ホームページ(<http://www.fuku-ot.org/>)へアクセスし、入会・異動・退会の項から届出用紙をダウンロードして下さい。

用紙に異動前・後の施設名、郵便番号、住所、電話番号を明記して下さい。自宅住所の変更もお忘れなくお願いします。

ご不明な点は、福岡県作業療法協会事務所までお問い合わせ下さい。

TEL 093-952-7587

編集後記

新年度を迎えました。昨年度から引き続き、今年度も新型コロナウイルス感染症の感染予防に努める一年となりそうです。ワクチンも徐々に普及し始め、今年の終わりごろには落ち着いてほしいものです。東京オリンピック・パラリンピックに向けて聖火リレーも始まり、いよいよ開催が現実的なものになってきました。先の見えないことばかりですが、終わってみれば東京でオリンピック・パラリンピックが開催できてよかったと思える大会になることを望みます。

今年から新しく作業療法士となった皆様、おめでとうございます。昨年度は学校の授業がオンラインになったり、現場での臨床実習が行えなかったりとたいへんな学生生活だったと思います。また、教員の方々や現場の実習担当者の方々も試行錯誤しながら臨床実習教育を進めていかれたことと思います。入職後も教育をどのように行っていくか課題は山積みですが、福岡県作業療法協会としても研修や情報交換の機会を多く設け、作業療法士全体の社会的な役割を明確にし、作業療法士が社会から必要とされる職種となれるよう支援して参ります。

(広報部 許山)